

新緑祭

ハーブとホルンが奏でる 新緑の調べ
フクロウが語る 森の声
新風館に 森がやってくる

In
新風館

中川重年と
玉川アルプホルンクラブ
ベンクリアルプの牧場、ベルナーほか



ふくろう
茂山狂言「梟」

茂山七五三、茂山茂、網谷正美



内田奈織ハーブコンサート

アメイジンググレース、星に願いをほか



緑の募金街頭活動

京都の木で作った製品の販売



とき 2007年4月27日 金曜日
午後5時～7時

ところ 新風館 中庭ホール

SHIN-PUH-KAN

(地下鉄「烏丸御池」駅下車5番出口より徒歩1分)

入場
無料

主催 (社)京都モデルフォレスト協会 (TEL075-414-1270)、京都府、京都市

★中川重年と玉川アルプホルンクラブ



京都学園大学バイオ環境学部バイオ環境デザイン学科の中川重年教授が代表を務めるスイス伝統音楽サークル「玉川アルプホルンクラブ」。アルプス地方で親しまれている民族楽器アルプホルンを、京都の山などで伐採した間伐材を使って手作りし、山々に響き渡るすがすがしく愉快的な音楽を奏でる。今宵は、演奏のほか、教授の講義も楽しめる。

演奏曲目 ベンクリアルプの牧場、ベルナー、アルプホルンのあいさつほか

KYOGEN

★狂言

SHIME SHIGEYAMA

法師：茂山 七五三



4歳の時狂言「業平餅」の子方で初舞台以来、「三番三」「釣狐」などを次々と披く。95年二世七五三を襲名。多くの海外公演に参加する他、新作狂言にも多数出演。明日の狂言界を担う逸材として将来を囑望されている。93年京都府文化奨励賞受賞。

SHIGERU SHIGEYAMA

弟：茂山 茂



75年生まれ。十三世茂山千五郎の次男。94年に茂山宗彦・逸平らと花形狂言少年隊を結成し、毎年自主公演を行なうなど、若年層への普及に貢献。06年「HANAGATA」を再開し活躍中。

MASAMI AMITANI

兄：網谷 正美



京都大学入学と同時に、同大学狂言研究会に入会し木村正雄に師事。能楽養成会に入会し四世千作に師事。それとともに同志社高等学校に勤務。二足のわらじを履つつ現在に至る。狂言勉強会の年5回公演は既に100回を超える。

演目：梟（ふくろう）

弟が山から帰ってから病気になるので、山伏に祈禱をたのみ家に来てもらいます。

山伏が家に着き、弟の様子を見て祈禱を始めると、弟は奇妙な鳴き声をあげます。

兄の話によると、弟は山で梟の巣にいたずらをしたことがわかり、きっと梟が憑いたものであろうと懸命に祈禱するのですが・・・

HARP NAORI UCHIDA

★ハープ 内田 奈織



聖母学院高校を経て東京芸術大学卒業。海川佳代子、篠崎史子、フランスにてマリー・クレール・ジャメ氏に師事。1998年度青山音楽賞、第21回藤堂音楽賞、平成17年度京都府あけぼの賞他受賞。ソロや室内楽、オーケストラなどで活動、いずみシンフォニエッタ大阪のメンバー。

京都府教育委員会の派遣事業「夢大使・こころの師匠」の講師としての講演活動、骨髄バンク、盲導犬育成のためのチャリティー演奏活動にも取り組み、関西盲導犬協会の顧問をつとめる。NHK総合「スタジオパークからこんにちは」他テレビ、ラジオ出演なども多い。

テイチクエンタテインメントより、CD HARP TO HEART シリーズ、ハープ協奏曲〜希望への翼、韓国 SANTOKI MUSIC より「Nostalgic for HARP」をリリース。

ホームページ http://www.teichiku.co.jp/pop_classic/artist/uchida/

演奏曲目

アメイジンググレース

星に願いを ほか

SAXOPHNE JUN NISHIMO

共演 サクソフォン 西本 淳

98年大阪音楽大学音楽学部器楽学科を首席で卒業。2000年同大学院音楽研究科管弦打研究室修士課程修了。03年ノナカ・サクソフォン・コンクール クラシック部門第1位。04年第8回松方ホール音楽賞・選考委員奨励賞を受賞。現在は各地でリストとしての活動のほか、相愛大学音楽学部、武庫川女子大学音楽学部各講師として後進の指導にも力を注ぐ。



PROGRAM

17:00～ アルプホルンの演奏

17:30～ シンボルマークの表彰と寄付金の贈呈式

18:00～ 茂山狂言『梟』

18:30～ 内田奈織ハープコンサート

『緑の募金』で 森林づくりに協力を！



皆さんから寄せられた緑の募金は、地球温暖化の防止など私達の暮らしを支える森林を守り育てる活動に使われます。

春の募金は3月20日から5月31日まで。

街頭や職場、地域での取組に御協力をお願いします。